

平成28年度

東京藝術大学

大学院映像研究科（修士課程）

映画専攻

メディア映像専攻

アニメーション専攻

学 生 募 集 要 項

この要項には、本学所定の出願書類及び出願用封筒が添付してある。

東 京 藝 術 大 学

2016

# 平成28年度 大学院映像研究科（修士課程）入学者選抜試験実施日程表

## 願書受付期間（消印有効）

- (1) 映画専攻（監督，脚本領域），メディア映像専攻，アニメーション専攻  
平成27年11月30日（月）～平成27年12月4日（金）
- (2) 映画専攻（プロデュース，撮影照明，美術，サウンドデザイン，編集領域）  
平成28年1月13日（水）～平成28年1月20日（水）

○日程（試験の詳細は、映画専攻5頁～13頁，メディア映像専攻15頁～16頁，アニメーション専攻17頁～19頁に掲載）

日程	専攻	映画 【監督・脚本】	映画 【プロデュース，撮影照明，美術， サウンドデザイン，編集】	メディア映像	アニメーション
	1 月	4日（月）	第1次試験（作品提出）		
5日（火）		第1次試験（作品提出）			
8日（金）					
12日（火）					
13日（水）					
14日（木）		第1次合格発表			
19日（火）					
27日（水）					第1次試験（参考資料提出）
28日（木）				第1次試験（参考資料提出）	第1次試験（参考資料提出）
29日（金）				第1次試験（参考資料提出）	第1次試験（参考資料提出）
2 月	1日（月）	第2次試験（課題作品提出）	第1次試験（作品提出）		
	2日（火）	第2次試験（課題作品提出）	第1次試験（作品提出）		第1次試験（筆記）
	3日（水）				
	4日（木）			第1次合格発表	
	5日（金）				
	8日（月）				
	9日（火）				
	10日（水）	第2次合格発表	第1次合格発表		第1次合格発表
	11日（木）				
	12日（金）				
	15日（月）			第2次試験（課題提出）	
	16日（火）			第2次試験（課題提出）	
	17日（水）	第3次試験 監督 （作品提出，実技）		第2次試験（筆記試験）	第2次試験（筆記）
	18日（木）	第3次試験（筆記）	第2次試験 （課題作品提出，筆記）	第2次試験（口述）	第2次試験（口述）
19日（金）	第3次試験 脚本 （実技，口述）		第2次試験（口述）	第2次試験（口述）	
20日（土）		第2次試験 プロデュース （実技，口述）			
21日（日）	第3次試験 監督（口述）	第2次試験 撮影照明（口述）			
22日（月）		第2次試験 編集（実技） 第2次試験 美術（口述）			
23日（火）		第2次試験 サウンドデザイン，編集（口述）			
3月1日（火）	最終合格発表				

# [ 目 次 ]

平成28年度大学院映像研究科（修士課程）入学者選抜試験実施日程表……………表紙裏

○大学院映像研究科アドミッション・ポリシー……………	2頁
1 募 集 人 員……………	2頁
2 出 願 資 格……………	2頁
3 標 準 修 業 年 限……………	3頁
4 指 導 教 員 一 覧……………	3頁
5 入学試験の内容及び日程等	
○映 画 専 攻……………	5頁
○メ デ ィ ア 映 像 専 攻……………	15頁
○ア ニ メ ー シ ョ ン 専 攻……………	17頁
6 出 願 手 続……………	20頁
7 東日本大震災により被災した入学志願者に係る検定料の免除について……………	24頁
8 受 験 票……………	25頁
9 受験における注意事項……………	25頁
10 入 学 試 験 場……………	26頁
11 合 格 者 発 表……………	27頁
12 入 学 手 続……………	28頁
13 入学試験情報の開示……………	29頁
14 個人情報の取扱いについて……………	30頁
15 大学院映像研究科（修士課程）入試説明会の開催について……………	31頁
コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法について……………	33頁
◇提出作品（DVD，CD）・資料（ファイル）貼付用シール……………	35頁
◇個人成績開示願用紙……………	37頁
◇検定料振込依頼書……………	39頁

（添付）出願書類及び出願用封筒，検定料振込金受付証明書提出用紙  
入学手続書類送付用宛名ラベルシール

本学 Webサイト <http://www.geidai.ac.jp>

※入試情報については、『入試案内』を参照願います。

## ○大学院映像研究科アドミッション・ポリシー

大学院映像研究科は、映像に関する学術的な理論及び実践を教授研究し、自立して研究活動と創作活動を行うに必要とされる独創性と同時代性を備えた芸術家と教育研究者を養成することを目的としています。

この理念を踏まえ、本研究科では真摯な態度で制作や研究に励むことのできる学生を求めています。

## 1 募集人員

専攻	研究分野	領域	募集人員	
映画	映画表現技術	監督	32	
		脚本		
		プロデュース		
	映画制作技術	撮影照明		
		美術		
		サウンドデザイン		
メディア映像	創造表現	メディアデザイン	16	
		メディアアート		
	構想設計	メディア技術		
		メディア研究		
	アニメーション	創造表現	企画制作	16
			平面アニメーション	
立体アニメーション				
研究・理論		研究・理論		

(注) 各専攻との併願はできません。

映画専攻志願者は、出願時に1つの領域を選択すること。

## 2 出願資格

本研究科（修士課程）に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

1. 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に規定する日本の大学を卒業した者（平成28年3月卒業見込みの者を含む。）
2. 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定（大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者（平成28年3月までに学士の学位を取得見込みの者を含む。）
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（平成28年3月までに修了見込みの者を含む。）
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者（平成28年3月までに修了見込みの者を含む。）

5. 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（平成28年3月までに修了見込みの者を含む。）
6. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
7. 文部科学大臣の指定した者
8. 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

(注)出願資格8により出願を希望する者には、個別に出願資格の審査を行うので、事前に本学映像研究科教務係に申し出て申請書類を受け取り、平成27年10月30日(金)までに本研究科で指定した書類等を提出すること。

### 3 標準修業年限 2年

### 4 指導教員一覧 (平成28年度予定)

専攻	研究分野	領域	指導教員
映画	映画表現技術	監督	黒沢清教授 諏訪敦彦教授
		脚本	◆筒井ともみ教授
		プロデュース	榊井省志教授
	映画制作技術	撮影照明	柳島克己教授
		美術	磯見俊裕教授
		サウンドデザイン	長瀧寛幸教授
		編集	筒井武文教授
メディア映像		桂英史教授 桐山孝司教授 佐藤雅彦教授 ◇畠山直哉教授 ◇高山明准教授	
アニメーション		伊藤有壺教授 岡本美津子教授 布山タルト教授 山村浩二教授	

(注1) 指導教員一覧の◆印は平成28年3月末に退職予定の教員を示す。

(注2) 指導教員一覧の◇印は平成28年4月に採用予定の教員を示す。

## お知らせ

本学大学院映像研究科では、平成28年3月をもって横浜校地新港校舎を退去することになりました。新港校舎の一部機能は同年4月より、元町中華街校舎（「旧横浜市中区健診・予防接種センター」横浜市中区山下町116番地）へ移転する予定です。

<映 画> 専 攻





## ◎ 映画専攻

### 1. 作品・資料等の提出及び返却について

本専攻の入学試験では作品や資料等の提出を課しているが、その提出及び返却については、次のとおりとする。

1. 受験番号、氏名、連絡先電話番号、提出物（ファイル、論文、DVDなど）等を明記した用紙（A4サイズ、様式任意）を添付すること。

#### (1) 映像作品について

① 日本国内の家庭用デッキで再生が可能なDVD（リージョン2またはリージョンフリー）または、Blu-ray（リージョンAまたはリージョンフリー）で提出すること。

② 課題作品において『短編作品』の提出を指定している場合、本編の長さは15分以内を目安とすること。

※15分以上の作品を元に、15分以内に再編集しても構わない。

※15分を越える作品が提出された場合、審査においては開始から15分が経過した時点で映像の再生を停止する。

③ ケースに35頁『提出作品（DVD、CD）・資料（ファイル）貼付用シール』を貼ること。

④ ディスクには、油性マジックで氏名、受験番号を記入すること。

#### (2) 脚本作品について

① 1頁目：表紙（タイトル、受験番号、氏名、第○次試験、志望領域を明記）

※脚本領域受験生の提出作品のみ、表紙に500～600字程度のあらすじを書くこと。

② 2頁目：人物表

③ 3頁以降：本文

※用紙はA4、縦書き、20字×40行を基本に、読みやすい文字の大きさとする。

※ワープロ打ちが望ましい。

#### (3) ファイル・ポートフォリオ等について

表紙に、35頁『提出作品（DVD、CD）・資料（ファイル）貼付用シール』を貼ること。

※過去、映画専攻（全領域）を受験した際に提出した作品を再提出することは認めない。

※監督領域受験生の提出作品については、全編がスチール写真のみで構成された作品、アニメーション作品、ドキュメンタリー作品の提出は認めない。一部使用は可。（ただし、本学から指定のあった場合は除く）

2. 作品・資料等の提出は、指定された期間内に届くように送付すること。

(1) 送付による提出

- ① 送付先：〒231-0005 横浜市中区本町4-44 東京藝術大学大学院映像研究科教務係
- ② ゆうパックまたは宅配便等で送付すること。
- ③ 本学に送る封筒等には、『修士課程映画専攻入試資料提出』と必ず朱書きすること。
- ④ 指定日時に提出のない場合は失格となる。

(2) 持参による提出

- ① 提出先：大学院映像研究科教務係（馬車道校舎1階）
- ② 代理人が提出する場合は、志願者の受験票及び委任状（様式任意）を持参すること。
- ③ 指定日時に提出のない場合は失格となる。
- ④ ゆうパック等での送付は受け付けない。

3. オリジナルは提出しないこと。

紛失、破損等があっても大学では責任を一切負わない。また、安全管理上、支障のある作品等は受け付けない。

4. 作品・資料等の引き取りは、指定された期間内に必ず本人が行うこと。

- (1) 返却窓口：大学院映像研究科教務係（馬車道校舎1階）
- (2) 作品の返却は不合格者に限り行い、最終合格者への返却は行わない。
- (3) 代理人が引き取りを行う場合は、志願者の受験票及び委任状（様式任意）を持参すること。
- (4) 指定日時に引き取りのない作品等については、大学で廃棄処分とするので、十分注意すること。

※著作権について

音楽、映像等、創作した人以外の人がある著作物を利用する際には、著作権者の許諾が必要となり、その著作物を創作した人やその著作権を管理する団体から許可を得なければならない。

ただし、受験に際しての提出物としては、通常、支障なしと考えられる。

## 2. 入学試験の内容及び日程

### 1. 内容

入学者の選抜は、筆記試験、実技試験、口述試験及び志願者から提出された書類・作品・資料等を総合して判定する。

なお、課せられた試験（作品等の提出を含む）を一つでも受験（または提出）しなかった者は、失格（不合格）となる。試験日時を間違えた場合も同様である。

作品・資料等の提出方法については、5頁「1. 作品・資料等の提出及び返却について」に従うこと。

### 【監督領域】

試験種別		日時	試験内容及び方法
第1次試験	作品提出	<b>【提出期間】</b> 1月4日（月）、5日（火） ※1月5日は12時（正午）までに必着（郵送）のこと。 <b>※本学に持参しても受け付けない。</b>	演出担当の短編映画作品（脚本添付のこと）：1点
	<b>合格者発表</b> 1月14日（木） 14：00～17：00（27頁参照）		合格者には、第2次試験の課題・日程等を発表する。
第2次試験	課題作品提出	<b>【提出日時】</b> 2月1日（月）、2日（火） ※2月2日は12時（正午）までに必着（郵送）のこと。 <b>※本学に持参しても受け付けない。</b>	課題等は、第1次試験合格発表時（1月14日）にWebサイト及び掲示にて発表を行う。
	<b>合格者発表</b> 2月10日（水） 14：00～17：00（27頁参照）		合格者には、第3次試験の課題・日程等を発表する。
第3次試験	作品提出	<b>【提出日時】</b> 2月17日（水） 11：00～12：00（時間厳守） <b>持参のみ受付。郵送等不可。</b>	演出担当の映画作品（本編の長さに制限無し。脚本添付のこと）：1点
	実技試験	<b>【日時】</b> 2月17日（水） <b>【集合場所】</b> 馬車道校舎1階	与えられた課題による演出実技 課題・集合時間等については、第2次試験合格発表時（2月10日）にWebサイト及び掲示にて発表を行う
	筆記試験	<b>【日時】</b> 2月18日（木） <b>【集合場所】</b> 万国橋会議センター3階 集合時刻 13：00	<b>◆映画史・映画理論等の試験</b> 13：30～15：30（試験時間120分） ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等の持ち込み禁止。

	口述試験	2月21日(日) 集合場所 馬車道校舎1階	口述試験の集合時刻等については、第2次試験合格発表時(2月10日)にWebサイト及び掲示にて発表を行う。
<b>最終合格者発表 3月1日(火) 13:00~17:00 (27頁参照)</b>			

### 【脚本領域】

試験種別		日時	試験内容及び方法
第1次試験	作品提出	<b>【提出期間】</b> 1月4日(月), 5日(火) ※1月5日は12時(正午)までに必着(郵送)のこと。 <b>※本学に持参しても受け付けない。</b>	中編脚本(完成で60分以内) : 1点。 ※自分の未発表オリジナル作品であること。執筆した時期は、新しいものが良い。
	合格者発表 1月14日(木) 14:00~17:00 (27頁参照)		合格者には、第2次試験の課題・日程等を発表する。
第2次試験	課題作品提出	<b>【提出日時】</b> 2月1日(月), 2日(火) ※2月2日は12時(正午)までに必着(郵送)のこと。 <b>※本学に持参しても受け付けない。</b>	課題等は、第1次試験合格発表時(1月14日)にWebサイト及び掲示にて発表を行う。
	合格者発表 2月10日(水) 14:00~17:00 (27頁参照)		合格者には、第3次試験の課題・日程等を発表する。
第3次試験	筆記試験	<b>【日時】</b> 2月18日(木) <b>【集合場所】</b> 万国橋会議センター3階 集合時刻 13:00	◆映画史・映画理論等の試験 13:30~15:30(試験時間120分) ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等の持込禁止。
	実技試験	<b>【日時】</b> 2月19日(金) <b>【集合場所】</b> 馬車道校舎1階	与えられた課題によるプロット作成 持参用具: 筆記用具
	口述試験	<b>【日時】</b> 2月19日(金) <b>【集合場所】</b> 馬車道校舎1階	実技試験, 口述試験の集合時刻等については、第2次試験合格発表時(2月10日)にWebサイト及び掲示にて発表を行う。
<b>最終合格者発表 3月1日(火) 13:00~17:00 (27頁参照)</b>			

## 【プロデュース領域】

試験種別		日時	試験内容及び方法
第1次試験	作品提出	<b>【提出期間】</b> 2月1日(月), 2日(火) <b>※2月2日は12時(正午)までに必着。</b> <b>【提出方法】</b> ゆうパックまたは宅配便等での発送のみ <b>※本学に直接持参しても受け付けない。</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学在学中あるいは卒業後の活動・研究・履歴の概要がわかるものをA4サイズのファイル1冊にまとめたもの。映像作品の場合はDVDまたはBlu-rayを添付すること。</li> <li>・フィクション映画作品の企画書：1点 (A4サイズ/枚数及び形式は自由)</li> </ul>
	合格者発表 2月10日(水) 14:00~17:00 (27頁参照)		合格者には、第2次試験の課題・日程等を発表する。
第2次試験	課題作品提出	<b>【提出日時】</b> 2月18日(木) 11:00~12:00 (時間厳守) <b>【提出方法】</b> <b>持参のみ受付。郵送等不可</b>	課題等は、第1次試験合格者発表時(2月10日)にWebサイト及び掲示にて発表を行う。
	筆記試験	<b>【日時】</b> 2月18日(木) <b>【集合場所】</b> 万国橋会議センター3階 集合時刻 13:00	<b>◆映画史・映画理論等の試験</b> 13:30~15:30 (120分) ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等の持込禁止。
	実技試験	<b>【日時】</b> 2月20日(土) <b>【集合場所】</b> 馬車道校舎1階	<b>企画をめぐるグループ・ディスカッション</b> ※集合時刻については、第1次試験合格者発表時(2月10日)にWebサイト及び掲示にて発表する。
	口述試験	<b>【日時】</b> 2月20日(土) <b>【集合場所】</b> 馬車道校舎1階	※集合時刻については、第1次試験合格者発表時(2月10日)にWebサイト及び掲示にて発表する。
最終合格者発表 3月1日(火) 13:00~17:00 (27頁参照)			

## 【撮影照明領域】

試験種別		日時	試験内容及び方法
第1次試験	作品提出	<b>【提出期間】</b> 2月1日(月), 2日(火) <b>※2月2日は12時(正午)までに必着。</b> <b>【提出方法】</b> ゆうパックまたは宅配便等での発送のみ <b>※本学に直接持参しても受け付けない。</b>	過去3年以内に撮影か照明, または両方を担当した短編映像作品: 1点。 もしくは写真の構成によるポートフォリオ。
	<b>合格者発表</b> 2月10日(水) 14:00~17:00 (27頁参照)		合格者には, 第2次試験の課題・日程等を発表する。
第2次試験	課題作品提出	<b>【提出日時】</b> 2月18日(木) 11:00~12:00 (時間厳守) <b>【提出方法】</b> <b>持参のみ受付。郵送等不可</b>	課題等は, 第1次試験合格者発表時(2月10日)にWebサイト及び掲示にて発表を行う。
	筆記試験	<b>【日時】</b> 2月18日(木) <b>【集合場所】</b> 万国橋会議センター3階 集合時刻 13:00	<b>◆映画史・映画理論等の試験</b> 13:30~15:30 (120分) ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等の持込禁止。
	口述試験	<b>【日時】</b> 2月21日(日) <b>【集合場所】</b> 馬車道校舎1階	※集合時刻については, 第1次試験合格者発表時(2月10日)にWebサイト及び掲示にて発表する。
<b>最終合格者発表</b> 3月1日(火) 13:00~17:00 (27頁参照)			

## 【美術領域】

試験種別		日時	試験内容及び方法
第1次試験	作品提出	<b>【提出期間】</b> 2月1日(月), 2日(火) <b>※2月2日は12時(正午)までに必着。</b> <b>【提出方法】</b> ゆうパックまたは宅配便等での発送のみ <b>※本学に直接持参しても受け付けない。</b>	「なぜ自分が映画美術を目指すのか」をプレゼンテーションする際のポートフォリオ。 絵・図・写真等を使ったA4またはA3サイズのファイル1冊にまとめたもの。 「絵・図・写真等」の点数は問わない。
	<b>合格者発表</b> 2月10日(水) 14:00~17:00 (27頁参照)		合格者には、第2次試験の課題・日程等を発表する。
第2次試験	課題作品提出	<b>【提出日時】</b> 2月18日(木) 11:00~12:00 (時間厳守) <b>【提出方法】</b> <b>持参のみ受付。郵送等不可</b>	課題等は、第1次試験合格者発表時(2月10日)にWebサイト及び掲示にて発表を行う。
	筆記試験	<b>【日時】</b> 2月18日(木) <b>【集合場所】</b> 万国橋会議センター3階 集合時刻 13:00	<b>◆映画史・映画理論等の試験</b> 13:30~15:30 (120分) ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等の持込禁止。
	口述試験	<b>【日時】</b> 2月22日(月) <b>【集合場所】</b> 馬車道校舎1階	※集合時刻については、第1次試験合格者発表時(2月10日)にWebサイト及び掲示にて発表する。
<b>最終合格者発表</b> 3月1日(火) 13:00~17:00 (27頁参照)			

## 【サウンドデザイン領域】

試験種別		日時	試験内容及び方法
第1次試験	作品提出	<b>【提出期間】</b> 2月1日(月), 2日(火) <b>※2月2日は12時(正午)までに必着。</b> <b>【提出方法】</b> ゆうパックまたは宅配便等での発送のみ <b>※本学に直接持参しても受け付けない。</b>	録音担当ないし、整音担当、または音楽担当として携った短編映画作品、または①台詞もしくはナレーション②効果音③音楽(①～③のどれもが欠けないこと)で構成された5分間の作品(フォーマットはオーディオCD, ないしはWAVファイル), いずれか1点。
	<b>合格者発表</b> 2月10日(水) 14:00～17:00 (27頁参照)		合格者には、第2次試験の課題・日程等を発表する。
第2次試験	筆記試験	<b>【日時】</b> 2月18日(木) <b>【集合場所】</b> 万国橋会議センター3階 集合時刻 13:00	<b>◆映画史・映画理論等の試験</b> 13:30～15:30 (120分) ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等の持込禁止。
	口述試験	<b>【日時】</b> 2月23日(火) <b>【集合場所】</b> 馬車道校舎1階	※集合時刻については、第1次試験合格者発表時(2月10日)にWebサイト及び掲示にて発表する。
<b>最終合格者発表 3月1日(火) 13:00～17:00 (27頁参照)</b>			



【編集領域】

試験種別		日時	試験内容及び方法
第1次試験	作品提出	<b>【提出期間】</b> 2月1日(月), 2日(火) <b>※2月2日は12時(正午)までに必着。</b> <b>【提出方法】</b> ゆうパックまたは宅配便等での発送のみ <b>※本学に直接持参しても受け付けない。</b>	編集担当の短編映画作品(脚本添付) 1点
	合格者発表 2月10日(水) 14:00~17:00 (27頁参照)		合格者には, 第2次試験の課題・日程等を発表する。
第2次試験	課題作品提出	<b>【提出日時】</b> 2月18日(木) 11:00~12:00 (時間厳守) <b>【提出方法】</b> <b>持参のみ受付。郵送等不可</b>	課題等は, 第1次試験合格者発表時(2月10日)にWebサイト及び掲示にて発表を行う。
	筆記試験	<b>【日時】</b> 2月18日(木) <b>【集合場所】</b> 万国橋会議センター3階 集合時刻 13:00	<b>◆映画史・映画理論等の試験</b> 13:30~15:30 (120分) ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等の持込禁止。
	実技試験	<b>【日時】</b> 2月22日(月) <b>【集合場所】</b> 馬車道校舎1階	<b>編集における構成能力を試す。</b> ※集合時刻については, 第1次試験合格者発表時(2月10日)にWebサイト及び掲示にて発表する。
	口述試験	<b>【日時】</b> 2月23日(火) <b>【集合場所】</b> 馬車道校舎1階	※集合時刻については, 第1次試験合格者発表時(2月10日)にWebサイト及び掲示にて発表する。
最終合格者発表 3月1日(火) 13:00~17:00 (27頁参照)			



# <メディア映像> 専攻



## ◎メディア映像専攻

### 1. 作品・資料等の提出及び返却について

本専攻の入学試験では作品や資料等の提出を課しているが、その提出及び返却については、次のとおりとする。

#### 1. 受験番号、氏名、連絡先電話番号、提出物（ファイル、論文、DVDなど）等を明記した用紙（A4サイズ、様式任意）を添付すること。

##### (1) 映像作品について

- ① DVD-Video形式（リージョン2またはリージョンフリー）
- ② ケースに35頁『提出作品（DVD、CD）貼付用シール』を貼ること。
- ③ ディスクには、油性マジックで氏名、受験番号を記入すること。  
※HD DVDやBlu-ray Discなどは不可。

##### (2) ファイル、ポートフォリオ等について

- ① 表紙に35頁『資料（ファイル）貼付用シール』を貼ること。

#### 2. 作品・資料等の提出は、指定された期間内に届くように送付すること。

- (1) 送付先：〒231-0005 横浜市中区本町4-44 東京藝術大学大学院映像研究科教務係
- (2) ゆうパックまたは宅配便等で送付すること。
- (3) 本学に送る封筒等には、『修士課程メディア映像専攻入試資料提出』と必ず朱書きすること。
- (4) 指定日時に提出のない場合は失格となる。
- (5) 本学に直接持参しても受け付けない。

#### 3. オリジナルは提出しないこと。

紛失、破損等があっても大学では責任を一切負わない。また、安全管理上、支障のある作品等は受け付けない。

#### 4. 作品・資料等の引き取りは、指定された期間内に必ず本人が行うこと。

- (1) 返却窓口：大学院映像研究科教務係（馬車道校舎1階）
- (2) 作品の返却は不合格者に限り行い、最終合格者への返却は行わない。
- (3) 代理人が引き取りを行う場合は、志願者の受験票及び委任状（様式任意）を持参すること。
- (4) 指定日時に引き取りのない作品等については、大学で廃棄処分とするので、十分注意すること。

#### ※著作権について

音楽、映像等、創作した人以外の人がある著作物を利用する際には、著作権者の許諾が必要となり、その著作物を創作した人やその著作権を管理する団体から許可を得なければならない。

ただし、受験に際しての提出物としては、通常、支障なしと考えられる。

## 2. 入学試験の内容及び日程

### 1. 内容

入学者の選抜は、筆記試験、実技試験、口述試験及び志願者から提出された書類・作品・資料等を総合して判定する。

なお、課せられた試験（作品等の提出を含む）を一つでも受験（または提出）しなかった者は、失格（不合格）となる。試験日時を間違えた場合も同様である。

作品・資料等の提出方法については、15頁「1. 作品・資料等の提出及び返却について」に従うこと。

試験種別	日時	試験内容及び方法	
第1次試験	参考資料提出	<p><b>【提出期間】</b> 1月28日(木), 29日(金) ※1月29日は16:00まで 必着</p> <p><b>【提出方法】</b> ゆうパックまたは宅配便等での発送のみ ※本学に直接持参しても受け付けない。</p>	<p>以下の経歴等を1冊のA4ファイルとしてまとめ、必ず映像資料(DVD-Video形式1枚)を添付すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経歴(大学在学中あるいは卒業後の経歴が詳細に記述されていること。)</li> <li>・作品等の研究業績, 活動履歴の概要がわかるもの。例えばポートフォリオなど。</li> <li>・研究分野における業績がわかるもの。例えば卒業論文, 論文誌等への投稿論文, 学会発表論文等あるいは社会人においては, 著書(共著, 編著等を含む)などの活動歴がわかるもの(現物不可), または商業誌への掲載記事等。</li> <li>・添付する映像資料は, DVD-Video(10分以内1枚)とする。</li> <li>・使用言語は, 日本語又は英語とする。</li> </ul>
	<p><b>合格者発表</b> 2月4日(木) 14:00~17:00 (27頁参照) ※合格者には, 第2次試験の課題・日程等を発表する。</p>		
第2次試験	課題提出	<p><b>【提出期間】</b> 2月15日(月), 16日(火) ※2月16日は16:00まで 必着</p> <p><b>【提出方法】</b> ゆうパックまたは宅配便等での発送のみ ※本学に直接持参しても受け付けない。</p>	<p>◆ビデオによる提出 ・DVD-Video形式 1枚</p> <p>課題等詳細については, 第1次試験合格者発表時(2月4日)にWebサイト及び掲示にて発表する。</p>
	筆記試験	<p><b>【日時】</b> 2月17日(水)</p> <p><b>【集合場所】</b> 万国橋会議センター4階 集合時刻 12:30</p>	<p>◆英語を含む, 教養試験 13:00~14:00 (60分)</p> <p>※解答は日本語に限る。 ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等の持込禁止。</p>
	口述試験	<p><b>【日時】</b> 2月18日(木), 19日(金)</p> <p><b>【集合場所】</b> 馬車道校舎1階</p>	<p>口述試験の日程・集合時刻等については, 第1次試験合格者発表時(2月4日)にWebサイト及び掲示にて発表する。</p>
<p><b>最終合格者発表 3月1日(火) 13:00~17:00 (27頁参照)</b></p>			

# <アニメーション> 専攻





## ◎アニメーション専攻

### 1. 作品・資料等の提出及び返却について

本専攻の入学試験では作品や資料等の提出を課しているが、その提出及び返却については、次のとおりとする。

1. 受験番号、氏名、連絡先電話番号、提出物（ファイル、論文、DVDなど）等を明記した用紙（A4サイズ、様式任意）を添付すること。

(1) 映像作品について

- ① DVD-Video形式（10分以内、リージョン2またはリージョンフリー）
- ② ケースに35頁『提出作品（DVD、CD）・資料（ファイル）貼付用シール』を貼ること。
- ③ ディスクには、油性マジックで氏名、受験番号を記入すること。  
※HD DVDやBlu-ray Discなどは不可。

(2) ファイル、ポートフォリオ等について

- ① 表紙に35頁『提出作品（DVD、CD）資料（ファイル）貼付用シール』を貼ること。

2. 作品・資料等の提出は、指定された期間内に届くように送付すること。

- (1) 送付先：〒231-0005 横浜市中区本町4-44 東京藝術大学大学院映像研究科教務係
- (2) ゆうパックまたは宅配便等で送付すること。
- (3) 本学に送る封筒等には、『修士課程アニメーション専攻入試資料提出』と必ず朱書きすること。
- (4) 指定日時に提出のない場合は失格となる。
- (5) 本学に直接持参しても受け付けない。

3. オリジナルは提出しないこと。

紛失、破損等があっても大学では責任を一切負わない。また、安全管理上、支障のある作品等は受け付けない。

4. 作品・資料等の引き取りは、指定された期間内に必ず本人が行うこと。

- (1) 返却窓口：大学院映像研究科教務係（馬車道校舎1階）
- (2) 作品の返却は不合格者に限り行い、最終合格者への返却は行わない。
- (3) 代理人が引き取りを行う場合は、志願者の受験票及び委任状（様式任意）を持参すること。
- (4) 指定日時に引き取りのない作品等については、大学で廃棄処分とするので、十分注意すること。

※著作権について

音楽、映像等、創作した人以外の人がある著作物を利用する際には、著作権者の許諾が必要となり、その著作物を創作した人やその著作権を管理する団体から許可を得なければならない。

ただし、受験に際しての提出物としては、通常、支障なしと考えられる。

## 2. 入学試験の内容及び日程

### 1. 内容

入学者の選抜は、筆記試験、実技試験、口述試験及び志願者から提出された書類・作品・資料等を総合して判定する。

なお、課せられた試験（作品等の提出を含む）を一つでも受験（または提出）しなかった者は、失格（不合格）となる。試験日時を間違えた場合も同様である。

作品・資料等の提出方法については、17頁「1. 作品・資料等の提出及び返却について」に従うこと。

試験種別	日時	試験内容及び方法
第1次試験	<p><b>【提出期間】</b> 1月27日（水） 28日（木） 29日（金） <b>（29日は16：00まで必着）</b></p> <p><b>【提出方法】</b> ゆうパックまたは宅配便等での発送のみ <b>※本学に直接持参しても受け付けない。</b></p>	<p>以下の項目をA3サイズ以内のファイル又はポートフォリオ1冊にまとめること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 経歴（大学在学中あるいは卒業後の経歴や活動履歴が詳細に記述されていること。）</li> <li>• 作品や活動内容が詳しくわかるもの（共同制作の場合、担当部分、役割について明記すること。）</li> <li>• 研究分野における業績がわかるもの。（例えば、卒業論文、投稿論文、学会発表の概要、著作、雑誌掲載記事等。共著や編著の場合、担当部分、役割について明記すること）</li> </ul> <p>※使用言語は、日本語又は英語とする。 創造表現分野の志願者は、以下の形式で映像作品を必ず提出すること。 ・DVD-Video（全体で10分以内にまとめること。）</p>
	<p><b>【日時】</b> 2月2日（火）</p> <p><b>【集合場所】</b> 万国橋会議センター4階 集合時刻 10：10</p>	<p>◆筆記試験（一般教養） 10：30～12：00（90分） ※解答は日本語に限る。 ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等の持込禁止。</p> <p>◆鉛筆素描（クロッキー） 15：00～16：00（準備時間等を含む） ※持参用具は鉛筆、消しゴム等のクロッキーに必要な用具のみ。用紙等は大学で用意する。</p>
<p style="text-align: center;"><b>合格者発表</b> 2月10日（水） 14：00～17：00（27頁参照） <b>※合格者には、第2次試験の課題・日程等を発表する。</b></p>		

第2次試験	筆記試験	<b>【日時】</b> 2月17日(水) <b>【集合場所】</b> 万国橋校舎 (万国橋会議センター 3階) 集合時刻 10:10	<b>◆小論文</b> 10:30~12:30(120分) <b>◆専門試験</b> 14:00~17:00(180分) ※解答は日本語に限る。 ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記 用具のみ。辞書等の持込禁止。
	口述試験	<b>【日時】</b> 2月18日(木), 19日(金) <b>【集合場所】</b> 2月18日(木):万国橋会 議センター4階 2月19日(金):万国橋会 議センター3階	口述試験の日程・集合時刻等につい ては, 第1次試験合格者発表時(2月10 日)にWebサイト及び掲示にて発表 する。
<b>最終合格者発表 3月1日(火) 13:00~17:00 (27頁参照)</b>			

## 6 出願手続

### 1. 願書受付期間（消印有効）

- (1) 映画専攻（監督，脚本領域），メディア映像専攻，アニメーション専攻  
平成27年11月30日（月）～平成27年12月4日（金）
- (2) 映画専攻（プロデュース，撮影照明，美術，サウンドデザイン，編集領域）  
平成28年1月13日（水）～平成28年1月20日（水）

※映画専攻については、領域によって出願期間が異なるので注意すること。

郵送による出願のみとし、郵便局の消印が上記期間内のものに限り受け付ける。

(注) 郵便局の消印が上記期間以外のもの、また、大学に直接持参したものについては、いかなる理由であっても受け付けない。

### 2. 願書提出方法

#### (1) 検定料

①金額 : 36,000円

国費外国人留学生は納入不要です。ただし、『国費外国人留学生在籍証明書』を在籍する大学から発行してもらい、必ず提出してください。

#### ②振込期間：

- (ア) 映画専攻（監督，脚本領域），メディア映像専攻，アニメーション専攻  
平成27年11月24日（火）～平成27年12月4日（金）
- (イ) 映画専攻（プロデュース，撮影照明，美術，サウンドデザイン，編集領域）  
平成28年1月7日（木）～平成28年1月20日（水）

#### ③振込方法及び提出書類

下記の（ア），（イ），（ウ）のいずれかの方法により振り込んでください。

##### (ア) コンビニエンスストアでのお振込み

- ・33頁の説明を参照の上、振込手続きを行ってください。
- ・コンビニエンスストアで振り込んだ際に受け取る〈取扱明細書〉の「収納証明書」の部分を取り取り、「入学試験検定料振込金受付証明提出用紙」に貼付して提出してください。
- ・振込時に、この要項に添付してある「振込依頼書（A・B・C票）」に記載されている「整理番号」（5桁）の入力が必要です。
- ・コンビニエンスストア内のATMによる振込は受け付けません。必ず指定の端末にて手続きを行ってください。

##### (イ) 金融機関窓口でのお振込み

- ・本要項39頁の「振込依頼書（A・B・C票）」を使用してください。
- ・取扱金融機関は下記の通りです。  
都市銀行・信託銀行・地方銀行・信用金庫・信用組合・農業協同組合等（金融公庫では振り込めないので注意してください）
- ・ゆうちょ銀行（郵便局）での振込はゆうちょ銀行の口座からのみ可能です。詳しくは振込を依頼する店舗にお問い合わせください。

- ・振込時には別途手数料が必要です。  
(三井住友銀行本・支店から振り込む場合は手数料が無料になります。)
- ・金融機関ATM(現金自動預け払い機)による振込は受け付けません。
- ・振込後に返却されるB・C票のうち、C票について切り離し、「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」に貼付して提出してください。

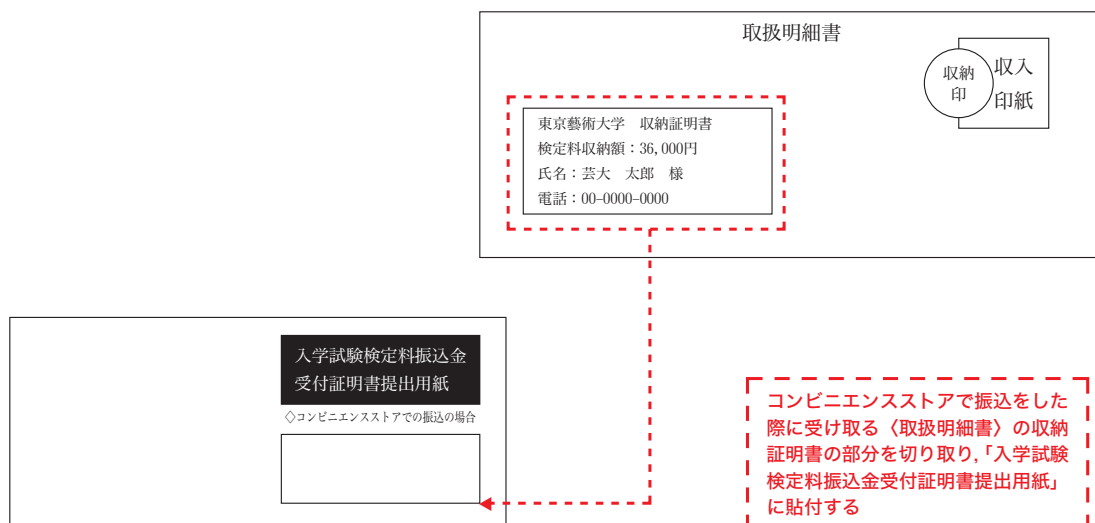
(ウ) 外国からの検定料送金について

- ・志願者が外国から送金する場合は、下記の要領に従って送金してください。
- ・検定料36,000円+自国で発生する送金手数料(送金時にご確認ください)+日本国内円為替手数料及び日本国内被仕向送金手数料(4,000円程度)をご用意ください。
- ・手数料を依頼人負担として送金してください。依頼人負担の指定を行わない場合、手数料を差し引いた残額しか入金されないため、検定料不足となり出願を受理することができませんのでご注意ください。
- ・振り込み後、「外国送金依頼書(送金銀行の受領印またはサイン入り)」の写しを「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」に貼付し、他の書類とともに提出してください。

送金種類 (Type of remittance)	電信送金 (Telegraphic transfer)
通貨 (Currency)	日本円 (Japanese Yen)
支払方法 (Method of payment)	通知払 (Advice and pay)
円為替手数料 (Yen exchange charge)	依頼人負担 (Payment comm. for Applicant's A/C)
被仕向送金手数料 (Remittance charge)	依頼人負担 (Payment comm. for Applicant's A/C)
送金目的 (Purpose of payment)	検定料 (Screening fee)
銀行名 (Paying bank)	三井住友銀行 (Sumitomo Mitsui Banking Corporation)
支店名 (Branch)	東京公務部 (Tokyo Koumubu Branch)
スウィフトコード (SWIFT CODE)	SMBCJPJT
銀行住所 (Bank Address)	〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-6-12 1-6-12 Toranomom, Minato-ku, Tokyo Japan
受取人口座番号 (Account number)	普通預金151793 (A/C 151793)
受取人 (Account name)	国立大学法人 東京芸術大学 検定料収納口 (Tokyo University of the Arts)
住所 (Address)	〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 (12-8 Ueno-park, Taito-ku, Tokyo Japan)
連絡事項 (Message to payee)	・ 志願者の氏名 (Name of applicant) ・ 受験研究科, 学科 (Name of the department which you are applying)

『入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙』への貼付について

(ア) コンビニエンスストアでの振込の場合



(イ) 金融機関窓口での振込の場合

**A票 振込依頼書**  
 (「東京藝術大学」入学試験検定料)  
 平成 年 月 日 志望領域 電信 手数料 円  
 振込先 三井住友銀行 東京公務部 金額 ¥36000  
 受取人 普通 口座番号 154793  
 (住所) 東京都千代田区千代田 1-3-1  
 (住所) トウキョウゲイジュツガイダク  
 (住所) 国立大学法人 東京藝術大学 検定料収納口  
 整理番号 志願者氏名  
 依拠人 志願者  
 (住所) (住所)

**B票 振込金受取書**  
 (「東京藝術大学」入学試験検定料)  
 平成 年 月 日  
 金額 ¥36000  
 振込先 三井住友銀行 東京公務部  
 受取人 東京藝術大学  
 整理番号  
 志願者氏名  
 手数料 円  
 収入印紙  
 (志願者保管)

**C票 「東京藝術大学」入学試験検定料振込金受付証明書**  
 志望領域  
 金額 ¥36000  
 振込先 三井住友銀行 東京公務部  
 受取人 東京藝術大学  
 整理番号  
 志願者氏名  
 (大学提出用)

※【取扱金融機関へのお問い合わせ】  
 1. 5桁の整理番号は、氏名欄へ連続して打電して下さい。  
 2. 収納印はA・B・C票の3ヶ所にもれなく押印して下さい。  
 3. B・C票は、必ず依頼人へお返し下さい。  
 4. 三井住友銀行本支店にて振込の場合の振込手数料は無料となります。  
 (ATM等は不可です。)

**入学試験検定料振込金  
 受付証明書提出用紙**

◇銀行等金融機関での振込の場合

**C票**  
 「東京藝術大学」入学試験  
 検定料振込金受付証明書

振込をした際、返却されたB・C票のうち、C票について切り離し、志望専攻・氏名を記入のうえ、「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」に貼付する。

④ 返還について

願書を受理した後は、次の(ア)、(イ)の場合を除き、いかなる理由があっても振込済みの検定料は返還しません。

(ア) 検定料を振り込んだが、本学に出願しなかった(願書を提出しなかった、または願書が受理されなかった)場合

(イ) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

◎該当する場合の返還請求の方法は下記の通りです。

便せん等を使用し、下記①～⑦の項目について記入した「検定料返還請求願」を作成し、『収納証明書』または『C票』を添付して、東京藝術大学戦略企画課経理係(郵便番号110-8714 東京都台東区上野公園12-8)まで郵送してください。

- ①氏名、②住所、③電話番号、④受験予定の専攻・研究分野、⑤金額、⑥返還請求の理由、⑦振込先の銀行名・支店名・普通口座または当座口座の別・口座名義(カタカナ)・口座番号

※大学から志願者への返還金額は振込手数料を差し引いた額になります。  
 ※返還請求願受領後、返還金の振込まで通常約1ヶ月かかります。  
 ※志願者本人が銀行口座を持っておらず、保護者等の口座に返還を希望する場合は、必ずその旨を書いた委任状を返還請求願と一緒に送付してください。

## (2) 提出書類

### ① 入学願書・写真票・受験票・入学試験検定料振込金受付証明書等

入学願書	所定の事項を記入すること。氏名については、戸籍と同一文字とすること。また、裏面の <b>志望研究調書</b> も忘れずに記入すること。
写真票	写真は、明らかに志願者本人であることが認められるものとする。脱帽・上半身・正面向で平成27年9月以降に撮影したもの（カラー5cm×5cm）を所定欄に貼ること。
受験票	受験票裏面は、『返信用郵便はがき』となっているので、志願者本人住所、氏名、郵便番号を明記し、52円切手を貼ること。
収納証明書 または 入学試験検定料 振込金受付証明書	検定料36,000円を振込により納入後、下記書類を『 <b>入学試験検定料受付証明書提出用紙</b> 』に貼り付けること。 ・コンビニ振込：収納証明書 ・銀行振込：入学試験検定料振込金受付証明書（C票）
入学手続書類送付用 宛名ラベルシール	最終合格者への入学手続資料発送用。資料が合格者へ確実に届く住所を記入すること。

※写真票に貼り付ける写真の裏面には、氏名を記入すること。

### ② 成績証明書

出身大学長（学部長）が証明したもの。

※発行から3ヶ月以内のものを提出すること。

### ③ 大学卒業（又は卒業見込）証明書

出身大学長（学部長）が証明したもの。

※発行から3ヶ月以内のものを提出すること。

## (3) 願書送付先

〒231-0005 横浜市中区本町4-44  
東京藝術大学 大学院映像研究科教務係

この要項に添付されている本学所定の『出願用封筒』に、前項書類(2)①～③を入れ、願書受付期間（期間中の消印有効）内に「書留速達」で郵送すること。

**(注) 願書受理後の出願書類の変更は一切認めない。**

## (4) 本学他大学院の併願について

本学の他大学院（美術研究科、音楽研究科）の入学試験を受験（併願）しても構いません。ただし、複数の研究科に合格した場合は入学先を一つに決め、入学を辞退する研究科には『辞退届（様式任意）』を提出して下さい。

**※映像研究科内の各専攻との併願はできません。**

## (5) 障害を有する志願者の事前相談について

受験上の特別な措置及び修学に際して特別な配慮を必要とする志願者は、出願前に大学院映像研究科教務係へ申し出て、相談のうえ出願してください。また、出願後の不慮の事故による負傷等があった場合も、速やかに相談してください。

## 7 東日本大震災により被災した入学志願者に係る検定料の免除について

本学では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災した方で本学に入学を希望する方への進学機会の確保を図る観点から、平成27年度に実施する平成28年度入学者選抜試験について、次のとおり入学検定料免除の特別措置を行います。

### 1. 申請時期・期限

- (1) 映画専攻（監督，脚本領域），メディア映像専攻，アニメーション専攻  
平成27年11月9日（月）～11月20日（金）消印有効
- (2) 映画専攻（プロデュース，撮影照明，美術，サウンドデザイン，編集）  
平成27年12月3日（木）～12月14日（月）消印有効

### 2. 申請方法

事前に学生課入学試験係へ連絡の上、本学所定の「入学検定料免除申請書」と罹災証明書等の写しを提出してください（封筒に「入学検定料免除申請書在中」と朱書してください）。

なお、この申請を行う場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

また出願時には、出願書類とともに「入学検定料免除申請書」の写しもしくは「検定料免除許可書」の写しを提出してください。

### 3. 免除の対象者及び必要書類

- (1) 申請書の入手方法：本学Webサイトからのダウンロード  
URL <http://www.geidai.ac.jp/news/2015070333257.html>
- (2) 検定料免除申請書に下記の該当する必要書類を添付

対 象 者	必 要 書 類
① 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域（東京都を除く）で被災した志願者で、以下のいずれかに該当する方 ア) 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合 イ) 主たる学資負担者が居住する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した場合（学資負担者が所有するものに限る）	死亡又は行方不明を証明する書類 罹災証明書又は被災証明書
② 居住地が福島第一原子力発電所の事故により、警戒区域又は計画的避難区域に指定された方	被災証明書

### 4. 許可または不許可について

申請書受理後、許可された方には「検定料免除許可書」を送付します。

不許可の方には、その旨別途通知しますので、本学が指定する期間内に入学検定料を納付してください。

### 5. お問い合わせ・書類の送付先

東京藝術大学学生課入学試験係  
〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8  
TEL 050-5525-2075  
FAX 03-5685-7763  
Mail [nyuusi-k@ml.geidai.ac.jp](mailto:nyuusi-k@ml.geidai.ac.jp)



## 8 受験票

提出書類が完備し、出願手続が完了した者には、大学から受験票を送付する。

※大学からの受験票発送予定日

- ・映画専攻（監督，脚本領域），メディア映像専攻，アニメーション専攻  
平成27年12月15日（火）頃
- ・映画専攻（プロデュース，撮影照明，美術，サウンドデザイン，編集領域）  
平成28年1月22日（金）頃

（注）受験票が平成27年12月22日（平成28年1月28日）までに到着しない場合には、大学院映像研究科教務係（電話050-5525-2671または045-650-6200）へ連絡すること。

## 9 受験における注意事項

1. 本要項以外の試験に関する事項は、試験当日及び中間合格者発表日に、本研究科（横浜校地馬車道校舎）1階通用口及び本学Webサイト（<http://www.geidai.ac.jp/admission/schedule-results/fnm>）にて掲示発表します。
2. 掲示した試験内容や合格者発表についての照会には、一切応じません。
3. 携帯電話及び通信機器を備えた電子機器等の使用を禁止します。試験会場内での取扱いについては、監督官の指示に従って下さい。
4. カメラ・録音機器等の持込及び使用を禁止します。
5. 不正行為があった時は、当該試験を失格とし、以後の受験を認めません。
6. 受験生は指定された集合時刻・集合場所に直接来て下さい。
7. 遅刻した者に対して、試験時間の延長は認めません。
8. 受験票は必ず携帯して下さい。紛失又は忘れた時は、すみやかに申し出てください。
9. 試験中は、すべて監督官の指示に従って下さい。
10. 大学で実施する試験の答案・制作作品等は返却しません。また、大学から交付した問題用紙等も一切持ち帰らないで下さい。
11. 受験生は指定された場所以外の建物や教室等には、一切立ち入らないで下さい。
12. 試験会場は天候等によっては、環境の維持が難しい場合があります。また、試験によっては待機時間等が長くなる場合もあります。温度に対しては個人差がありますので、各自で調整できる服装で来て下さい。
13. 試験会場は禁煙です。喫煙は許可された場所のみで行って下さい。

## 10 入学試験会場

### 1. 東京藝術大学大学院映像研究科（横浜校地 馬車道校舎）

所在地：〒231-0005 横浜市中区本町4-44

最寄駅：みなとみらい線（横浜高速鉄道）馬車道駅下車5番又は7番出口すぐ

TEL：050-5525-2671 または 045-650-6200

### 2. 東京藝術大学大学院映像研究科（横浜校地 万国橋校舎〈万国橋会議センター3階〉）

### 3. 万国橋会議センター4階

所在地：〒231-0002 横浜市中区海岸通4-23

最寄駅：みなとみらい線（横浜高速鉄道）馬車道駅下車6番出口から徒歩5分

※新港校舎（横浜市中区新港2-5-1）で試験を行う場合もあります。



## 11 合格者発表

### ◎映画専攻

#### 【監督、脚本領域】

第1次合格者発表	平成28年1月14日（木） 14：00～（馬車道校舎1階通用口掲示板） 15：00頃（本学Webサイト）
第2次合格者発表	平成28年2月10日（水） 14：00～（馬車道校舎1階通用口掲示板） 15：00頃（本学Webサイト）

#### 【プロデュース、撮影照明、美術、サウンドデザイン、編集】

第1次合格者発表	平成28年2月10日（水） 14：00～（馬車道校舎1階通用口掲示板） 15：00頃（本学Webサイト）
----------	--

### ◎メディア映像専攻

第1次合格者発表	平成28年2月4日（木） 14：00～（馬車道校舎1階通用口掲示板） 15：00頃（本学Webサイト）
----------	---

### ◎アニメーション専攻

第1次合格者発表	平成28年2月10日（水） 14：00～（馬車道校舎1階通用口掲示板） 15：00頃（本学Webサイト）
----------	--

### ◎最終合格者発表（全専攻）

平成28年3月1日（火） 13：00～（馬車道校舎1階通用口掲示板） 14：00頃（本学Webサイト）
---

#### 1. 発表方法

- ・大学院映像研究科馬車道校舎1階通用口掲示板  
※発表時間については、上記を参照。
- ・本学Webサイト（<http://www.geidai.ac.jp/admission/schedule-results/fnm>）  
※発表時間については、上記を参照。

#### 2. 課題発表等

- ・第1次試験（第2次試験）合格者発表時、合格者に対し課題・日程等を発表する。
- ・資料を配付する場合があるので、必ず本人または代理人が確認をすること。

#### 3. 配布資料

- ・課題に関する資料など配布物については、速やかに来校し受け取ること。

#### 4. 最終合格者には、入学書類の発送を行う。

- ・ 発送日：平成28年3月1日（火）
- ・ 出願時に『入学書類送付宛名ラベルシール』を必ず提出すること。
- ・ 本学へ直接取りに来る場合は、3月1日（火）17：00までに大学院映像研究科教務係へ来ること。

#### 5. その他

- ・ 第1次試験（第2次試験）不合格者は第2次試験（第3次試験）を受験する事が出来ない。
- ・ 電話、メール等による照会は一切応じない。
- ・ 来校し、配布物を受け取る際には、受験票を持参すること。
- ・ 代理人に委任する場合は、志願者の受験票と委任状（様式任意）を持参すること。

## 12 入学手続

### 1. 手続期間

#### (1) 郵送による受付

平成28年3月9日（水）必着

#### (2) 大学へ直接持参する場合

①日 程 平成28年3月9日（水）

②時 間 10：00～12：00, 14：00～17：00（時間厳守）

#### (3) 提出先 東京藝術大学大学院映像研究科教務係（〒231-0005横浜市中区本町4-44）

### 2. 納入金

#### (1) 入学料：338,400円（予定額）

- ① 国費外国人留学生は、入学料の納入は不要です。
- ② 入学手続き完了者が平成28年3月31日までに入学辞退を申し出た場合でも、入学料は返還しません。
- ③ 入学料については、免除及び徴収猶予制度があります。

※入学時に入学金以外に下記経費の納入が必要になります。

- ・ 学生教育研究災害障害保険及び賠償責任保険料（2年分）2,380円
- ・ 各専攻教材費（入学後、研究室より別途案内する。）

※授業料（前期分）…267,900円（年額 535,800円）〔予定額〕（国費外国人留学生は納入不要）

（注）① 4月中旬に保証人宛に郵送される振込依頼書により、4月末日までにお支払いください。

- ② 前期分または年額（前期及び後期分）のいずれかにより納入することができます。
- ③ 在学中に授業料改定が行われた場合、改訂時から新授業料が適用されます。
- ④ 入学料と同様、免除及び徴収猶予制度があります。

## 13 入学試験情報の開示

大学院映像研究科（修士課程）入学試験の個人成績を**受験者本人の申し出に限り**開示します。  
申し込み方法は次のとおりです。

### 1. 申し込み方法

#### (1) 本学入学者が申し込む場合

本要項37頁『**個人成績開示願及び通知書**』の下線部すべてに受験者本人が記入のうえ、**受験票**（コピー不可）、**返信用封筒**（長形3号【12cm×23.5cm】封筒に本人の住所、氏名、郵便番号を記入し、切手392円分を貼り付けたもの。）とともに、大学院映像研究科教務係に申し込んで下さい。

（締め切り後、2週間程で「簡易書留郵便」により返送します。）

#### (2) それ以外の受験者が申し込む場合

郵便で請求してください。

本要項37頁『**個人成績開示願及び通知書**』の下線部すべてに受験者本人が記入のうえ、**受験票**（コピー不可）、**返信用封筒**（長形3号【12cm×23.5cm】封筒に本人の住所、氏名、郵便番号を記入し、切手392円分を貼り付けたもの。）とともに大学院映像研究科教務係（〒231-0005 横浜市中区本町4-44）宛に**簡易書留郵便**で送付して下さい。（締め切り後、2週間程で「簡易書留郵便」により返送します。）

### 2. 受付期間

#### (1) 平成28年5月9日（月）～平成28年5月13日（金）

#### (2) ①本学入学者：上記期間のうち、映像研究科教務係の窓口開室時間内

#### ②それ以外の受験者：上記消印のある郵便物のみ受付

### 3. 開示内容

(1) 当該年度（平成28年度）入学試験の個人情報のみ開示します。

(2) 個人成績を得点又は段階評価により開示します。なお、順位については開示しません。

## 14 個人情報の取扱いについて

本学が入学者選抜試験を通じて取得した個人情報の利用については、入学者選抜に係わる業務のほかに、次のとおりです。

### 1. 利用目的

- (1) 合格者の住所・氏名等の個人情報を入学手続に係わる業務で利用します。
- (2) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- (3) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を1年次における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。
- (5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を個人が特定できない形で統計処理等の付随する業務及び入学案内業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

### 2. 第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく、他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

ただし、上記1.(1)～(5)の個人情報を取扱う業務を、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者へ委託する場合、必要最低限の情報を提供することがあります。

## 15 大学院映像研究科（修士課程）入試説明会の開催について

平成28年度に本研究科映画専攻，メディア映像専攻，アニメーション専攻を受験，入学を希望する方を対象に，次のとおり説明会を開催します。

### ① 京都会場

◆日時：平成27年10月3日（土） 12：30～15：30

◆会場：ホテル京阪京都 2階 光林

京都市南区東九条西山王町31

最寄駅：京都駅八条口側（京都駅と地下道で直結しています。）

<http://www.hotelkeihan.co.jp/kyoto/access/>

※12：20より開場，受付を行います。

### ② 上野会場

◆日時：平成27年10月14日（水） 17：45～20：00

◆会場：東京藝術大学美術学部中央棟1階第1講義室

東京都台東区上野公園12-8

最寄駅：JR「上野」駅 公園口より徒歩10分

東京メトロ銀座線・日比谷線「上野」駅7番出口より徒歩15分

<http://www.geidai.ac.jp/access/ueno>

※17：30より開場，受付を行います。

### ③ 横浜会場

◆日時：平成27年10月24日（土）

11：00～12：30 メディア映像専攻（会場：新港校舎）

14：00～15：30 アニメーション専攻（会場：万国橋校舎〈万国橋会議センター3階〉）

16：00～17：30 映画専攻（会場：馬車道校舎）

※横浜会場では，専攻別を実施します。時間・場所に注意してください。

◆会場：東京藝術大学横浜校地

新港校舎： 横浜市中区新港2-5-1

万国橋校舎：横浜市中区海岸通4-23

馬車道校舎：横浜市中区本町4-44

<http://www.geidai.ac.jp/access/yokohama>

上野・京都・横浜各会場ともに、説明会の内容は映画専攻，メディア映像専攻，アニメーション専攻の概略や学生募集・入学試験に関する説明，質疑応答等を予定しています。

○注意事項等（各会場共通）

- ◆ 入場之际し，事前申込みは必要ありません。
- ◆ 開始時刻に遅れないようにしてください。
- ◆ 入学試験の公平性・公正性に関わること，教員個人に関すること等の質問にはお答えできません。また時間の都合上，質問のすべてにお答え出来るわけではないことをあらかじめ了解願います。
- ◆ 指定された場所以外には，一切立ち入らないでください。
- ◆ 次年度以降に受験・入学を希望する方も入場できます。

○問い合わせ先

東京藝術大学大学院映像研究科教務係

TEL 050-5525-2671 または045-650-6200

## お知らせ

大学院映像研究科では，メディア映像専攻の入学を希望する方を対象に，研究室訪問を予定しています。詳細情報については，随時本学Webサイトにてお知らせします。



# 東京藝術大学 コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法のご案内

**！ お申込みの前に** お申込みの際に、振込依頼書に印字されている整理番号(5桁)の入力が必要です。

整理番号メモ (5桁)				
----------------	--	--	--	--

下記のコンビニエンスストアの端末にて払い込みができます。

### ③ セブン-イレブン マルチコピー機

<http://www.sej.co.jp>  
最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育  
↓  
入学検定料等支払

\*TOP画面のデザインが変更になる場合があります。

### LAWSON Loppi / Mini Stop Loppi

<http://www.lawson.co.jp> / <http://www.ministop.co.jp>  
最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン  
↓  
学び・教育・各種検定試験  
↓  
大学・短大・専門、小・中・高校等お支払い

### あなひと、コンビニ。 FamilyMart Famiポート

<http://www.family.co.jp>  
最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」へ。

TOP画面の「**申込・請求(学び・教育)**」よりお申込みください。



申込・請求  
↓  
学び・教育  
↓  
各種(入学検定料等)お支払いサービス

### Circle K Sankus Kstation

<http://www.circleksunkus.jp>  
最寄りの「サークルK・サンクス」にある「Kステーション」へ。

TOP画面の「**学び・申込**」よりお申込みください。



「学び・申込」  
↓  
各種(入学検定料等)のお支払い

東京藝術大学 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票 / 申込券 / 受付票**」を発券ください。

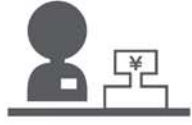
\*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

### コンビニのレジでお支払いください。

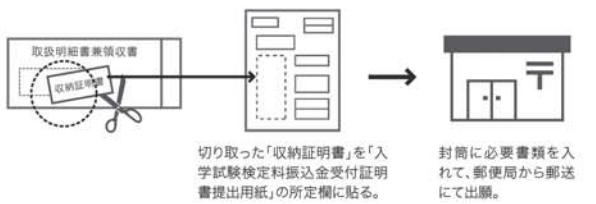
- 端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi、Famiポート)または「受付票」(Kステーション)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**
- お支払い後は「取扱明細書」(マルチコピー機、Kステーション)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi、Famiポート)を受け取ってください。

\*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できませんのでご注意ください。  
\*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなりますのでご注意ください。  
\*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

■全コンビニ共通		
払込手数料	入学検定料が5万円未満	432円



### 「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、学生募集要項の指示に従って、所定の欄に貼りつけてください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある欄は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

切り取った「収納証明書」を「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」の所定欄に貼る。

封筒に必要書類を入れて、郵便局から郵送にて出願。

【入試に関するお問合わせ先】 東京藝術大学  
美術学部教務係 TEL 050-5525-2122 / 音楽学部教務係 TEL 050-5525-2309 / 映像研究科教務係 TEL 050-5525-2671  
(受付時間) 月曜～金曜 9:00～12:30 13:30～16:30 ※土曜・日曜・祝日を除く

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <http://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。



No.

平成28年度 東京藝術大学大学院映像研究科  
入学試験個人成績開示願

平成 年 月 日

東京藝術大学大学院映像研究科長 殿

私が受験した貴大学院の入学試験の成績をお知らせ願います。

受験種別： 大学院映像研究科（修士課程） \_\_\_\_\_ 専攻

研究分野・領域： \_\_\_\_\_ 研究分野 \_\_\_\_\_ 領域

受験番号： \_\_\_\_\_

氏 名： \_\_\_\_\_

住 所： 〒 \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

- (注) 1. この書類は、受験者本人が記入して下さい。(下線部分を記入)  
2. この募集要項の「13 入学試験情報の開示」を参照のうえ、申込んで下さい。  
3. 返信用封筒（長形3号〈12cm×23.5cm〉封筒に受験者本人の住所、氏名、郵便番号を記入し、切手392円分を貼り付けたもの。）を添付して下さい。返信は、簡易書留郵便扱いとなります。  
4. 開示願の受付は、平成28年5月9日（月）～平成28年5月13日（金）の期間とします。  
5. 開示願受領後、通知書送付までに約2週間を要します。

切 り 取 り 線

No.

平成28年度 東京藝術大学大学院映像研究科  
入学試験個人成績通知書

平成 年 月 日

※上記日付は記入しないこと。

受験種別： 大学院映像研究科（修士課程） \_\_\_\_\_ 専攻

研究分野・領域： \_\_\_\_\_ 研究分野 \_\_\_\_\_ 領域

受験番号： \_\_\_\_\_

氏 名： \_\_\_\_\_

あなたから開示願のあった入学試験の成績は、別紙のとおりです

東京藝術大学大学院映像研究科



東京藝術大学  
大学院映像研究科（修士課程）  
学生募集要項

平成27年7月発行

